

令和7年度



園だより 4月号

杉並区立下高井戸子供園

教育目標 ○もりもりそだつ げんきながらだ ○たいせつな なかまとじぶん ○かんじる こころとあたま

しあわせいっぱいの子供園

園長 原 麻弓

お子様のご入園、ご進級、おめでとうございます。

令和7年度の下高井戸子供園は、3歳児13名、4歳児23名、5歳児22名、職員25名、給食用務の委託職員7名、合わせて90名でのスタートです。

この度、前任の五十嵐美緒子園長先生の後を引き継ぎ、本園園長に着任いたしました 原 麻弓 でございます。子どもたちが、毎日元気に楽しく暮らすことができるよう、園運営に努めてまいります。いつでも子どもたちのことを真ん中にいて、保護者の皆様と職員一同が共に子どもたちの育ちを願い支えていきましょう。

保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。



下高井戸子供園の教育目標は
「しあわせいっぱいの子供園」

○もりもりそだつ げんきながらだ ○たいせつな なかまとじぶん ○かんじる こころとあたま

です。元気いっぱいの体で、仲間も自分も大切にしながら、心と頭をたくさん使って遊びや生活に取り組み、しあわせいっぱいの子供園の中で、大きく育ってほしいと願っています。

そして今年度は11月に、杉並区教育委員会の教育課題研究の発表を控えています。

研究主題は「夢中になって遊ぶ幼児の“時”を意識して

～つくって遊ぶ場面から環境構成と援助を考える～」です。

子どもたちの遊びや生活はどんどんと時が流れる中で展開されます。つくって遊ぶ場面を通して、子どもたちが夢中になって遊ぶ姿を丁寧に読み取り、その夢中を支える環境構成や援助の在り方について研究を深めています。この研究を通して、教職員のさらなる資質向上を目指し、研究の成果が子どもたちの豊かな遊びを支えることにつながるようにします。

子どもたち一人ひとりが育ちゆく姿をいつでも保護者の皆様と共有し、その成長を共に喜び合いたいと思っています。

遊びや生活の様子、大切にしたいこと、経験してほしいことなどについて、園だよりや学年だより、保護者会、懇談会、保育参観、個人面談、降園時など、様々な機会を通して、保護者の皆様にお伝えしてまいります。

ご家庭での楽しかったことや子育ての素敵なお話、気がかりなことなど、どんなことでもお聞かせください。

みんなでしあわせいっぱいの子供園を創っていきましょう！

どうぞよろしくお願ひいたします。

